

## 株式会社エーディテクノ

## HDBaseT 製品 施工時の注意点

1. 各製品仕様の最大伝送距離をお確かめのうえ、適切な LAN ケーブル長でご利用ください。  
LAN ケーブルを束巻きの状態で使用しますと伝送品質に影響を与えることがあります。必ず引き伸ばした状態でご使用ください。
2. LAN ケーブルはピン配列が TIA/EIA-586-A または TIA-EIA-586-B に準拠したストレート結線のもので単線仕様のものを使用してください。クロス結線、より線仕様のものは使用できません。
3. HDBaseT Alliance にて束線可能な LAN ケーブルの最大本数が定義されています。  
CAT5e/6 30m : 6 本、 50m : 4 本、 70m : 2 本、 100m : 1 本  
※この本数は結末を保証するものではありません。
4. LAN ケーブルを強く引っ張ったり、上に物を置いたりすると構造に損傷を与えて性能が低下する恐れがあります。敷設の際は十分に注意してください。また、LAN ケーブルをカーブさせる必要がある場合は、曲げ半径が 50mm を超えないようにしてください。また結束バンドなどで強く締め付けることはしないでください。
5. LAN ケーブルおよび HDBaseT 製品は、電流が通っている状態の AC 電源線やモーター、無線設備、TV モニター、エレベーター、照明器具などのノイズ発生源から離して設置してください。
6. 内部にシールド加工を施したノイズに強い STP (Shielded Twisted Pair) ケーブルを使用する場合は、ソース機器、シンク機器を接地してください。接地しない場合、STP ケーブル自体がノイズの発生源となり伝送品質に大きく影響を与えることがあります。
7. RJ-45 中継コネクタや LAN 端子付壁コンセントのご利用は、信号の減衰や近接の 100V コンセントからのノイズにより、伝送品質に影響を与えることがありますのでお勧めいたしません。
8. 必ず AC アダプターを抜いた未通电の状態、HDBaseT 製品の各種ケーブルの抜き差しを行ってください。通电した状態で、ケーブルを抜き差しすると製品が損傷する恐れがあります。